

平成28年度 「オールふじみ野」未来政策会議

～ふじみ野市の目指す将来像に向けた市民主体の役割とは～

第1回 平成28年9月28日（水） 19時～20時30分
ふじみ野市

本日のプログラム

1. 挨拶
2. 「オールふじみ野」未来政策会議のねらい・進め方
3. ふじみ野市の現状・最上位計画について
4. グループワーク
5. 事務連絡

挨拶

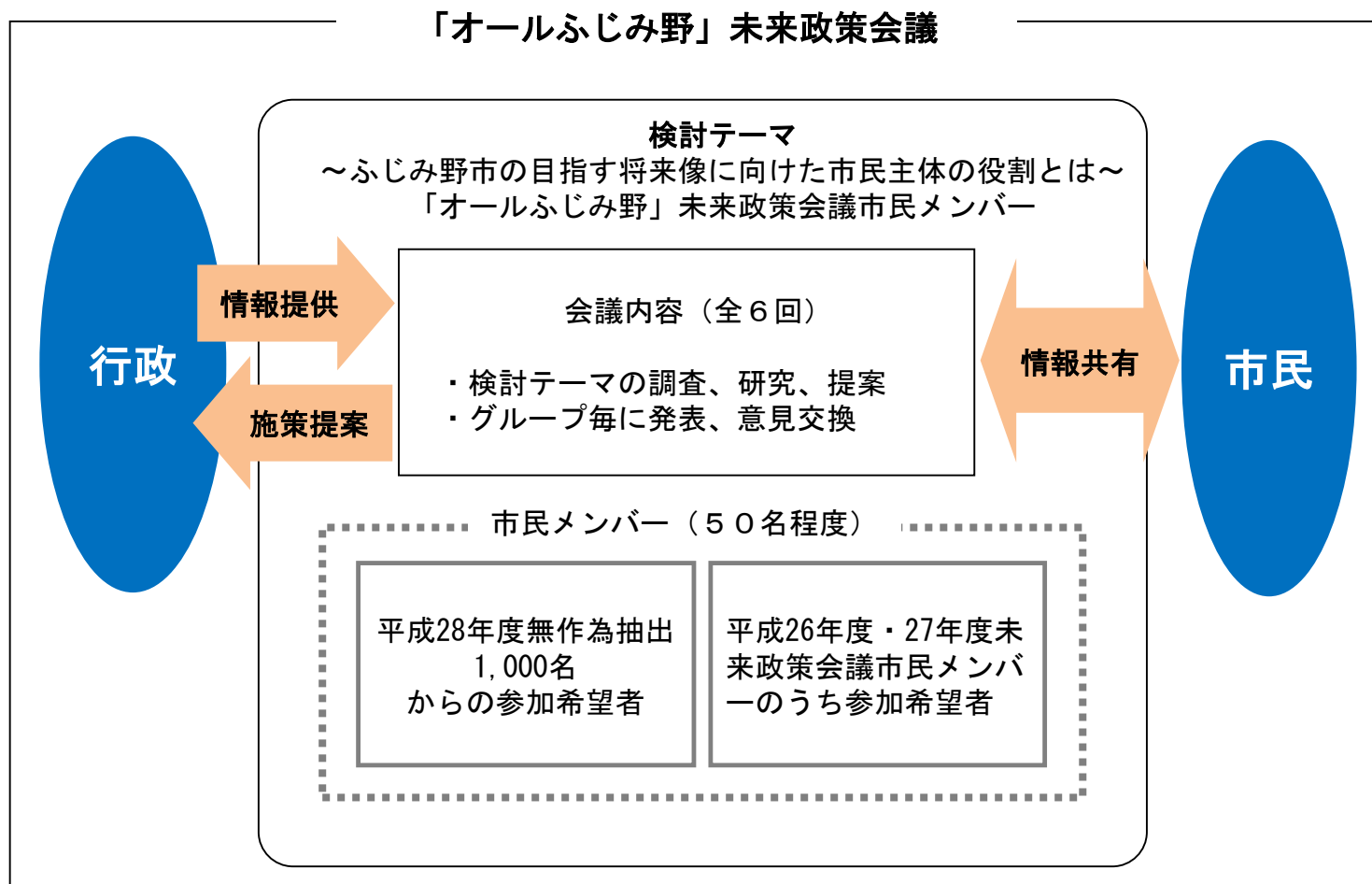
ふじみ野市長 高 畑 博

「オールふじみ野」未来政策会議の ねらい・進め方

PPP財団（一般財団法人 地方自治体公民連携研究財団）

(1) 「オールふじみ野」未来政策会議とは・・・

市民と行政との連携（公民連携：PPP）による
政策づくりの取り組み



(2) ねらい

今回は、今後13年間のふじみ野市の方向性を決める「最上位計画」の中で

【市民の役割・市民のできること】を市民目線から調査・検討して、提案していただきます。

この活動を通じて、市民と行政との連携によるまちづくりを推進し、人材を育成することを目的とします。

(3) これまでの歩み

平成25年 夏

「シティプロモーション」 「県立福岡高校跡地活用」

平成25年 冬

「県立福岡高校跡地活用（内閣府特定地域再生事業）」

平成26年

「公民館の適正な受益者負担のあり方」

平成27年

「地方版総合戦略」

平成28年

「ふじみ野市最上位計画」（市民の役割）

(4) 進め方

【到達点】

ふじみ野市の最上位計画の中に、
いい提案・内容については、それらを
参考として活用（採用）する。

【成果物】（12月14日（水）までに作成するもの）
最上位計画に活用できる形の「市民の役割」の提案。

（★フォーマットは、第2回10月12日に提示します）

(4) 進め方

【テーマ】

ふじみ野市最上位計画の9分野の中から、各グループに割り当てられた分野（テーマ）についての「市民の役割」を検討・提案していただきます。

No	分野の名称
1	暮らしと地域コミュニティ
2	文化・スポーツ・生きがい
3	子育て・福祉
4	健康・保険
5	地球環境・自然環境
6	産業・経済
7	都市整備
8	防災・防犯
9	教育

(4) 進め方

第1回（9月28日（水） 19時から20時半）

概要説明、グループワーク

（テーマ・役割決め、まち発見ワークショップ）

第2回（10月12日（水） 19時から20時半）

提案様式提示、グループワーク（現状把握・分析・事例調査）

第3回（10月26日（水） 19時から20時半）

グループワーク（提案骨子作成）

第4回（11月16日（水） 19時から20時半）

グループワーク（提案まとめ・発表資料作成）

第5回（11月30日（水） 19時から20時半）

グループワーク（リハーサル・最終仕上げ）

第6回（12月14日（水） 19時から20時半）

公開発表会（参加者、関係者による成果共有）

ふじみ野市の現状・最上位計画について

ふじみ野市 経営戦略室

ふじみ野市の現状・最上位計画について

<現状>

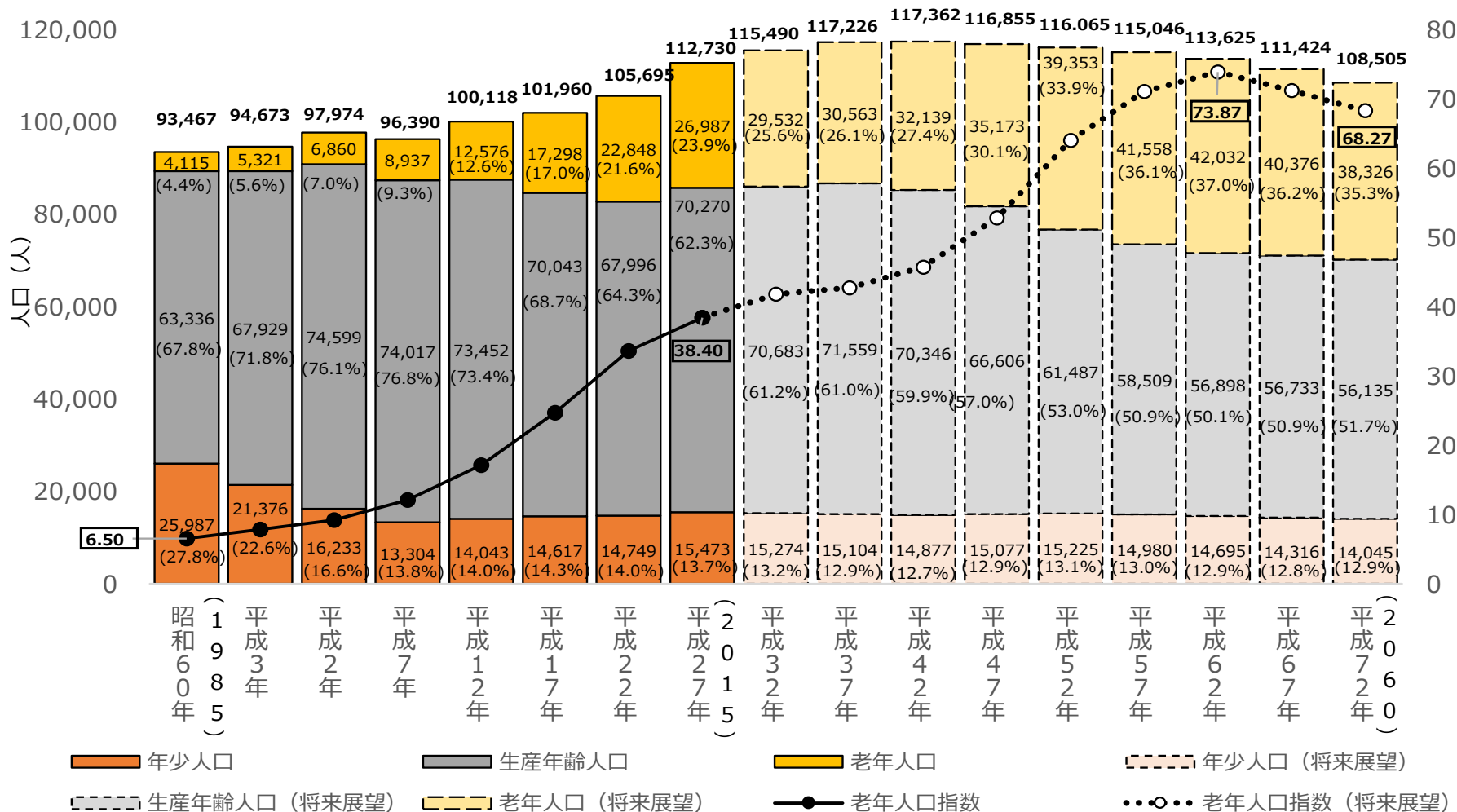
- ・ 人口の推移と推計
- ・ 財政状況

<最上位計画について>

- ・ 策定方針
- ・ 最上位計画の策定状況

人口の推移と推計

若い世代の転入が多く、
0歳～14歳の増加率は県内1位、
15～64歳の増加率が県内2位
(平成27年1月1日現在)



「国勢調査」「ふじみ野市人口ビジョン」から作成

老年人口指数

財政状況（歳入）

市税の状況

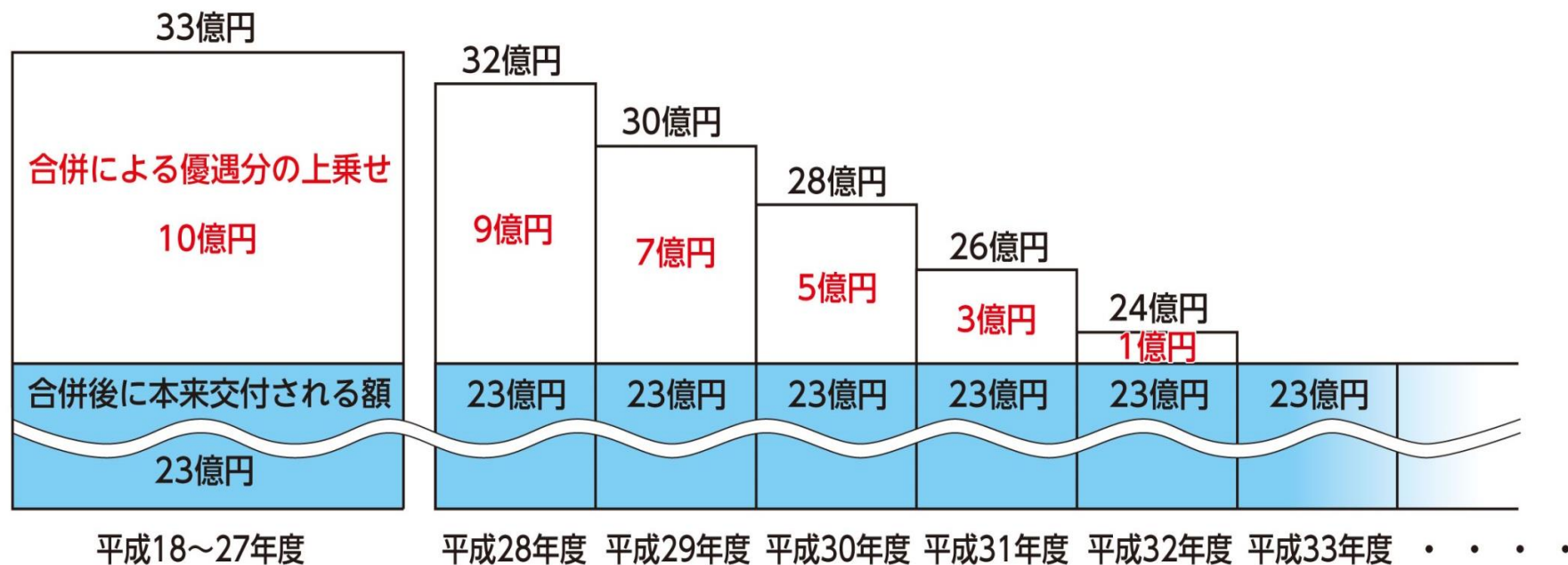


市税（市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税など）

「歳入歳出決算書」から作成

財政状況（歳入）

平成26年度交付税ベースでみた 普通交付税の推移



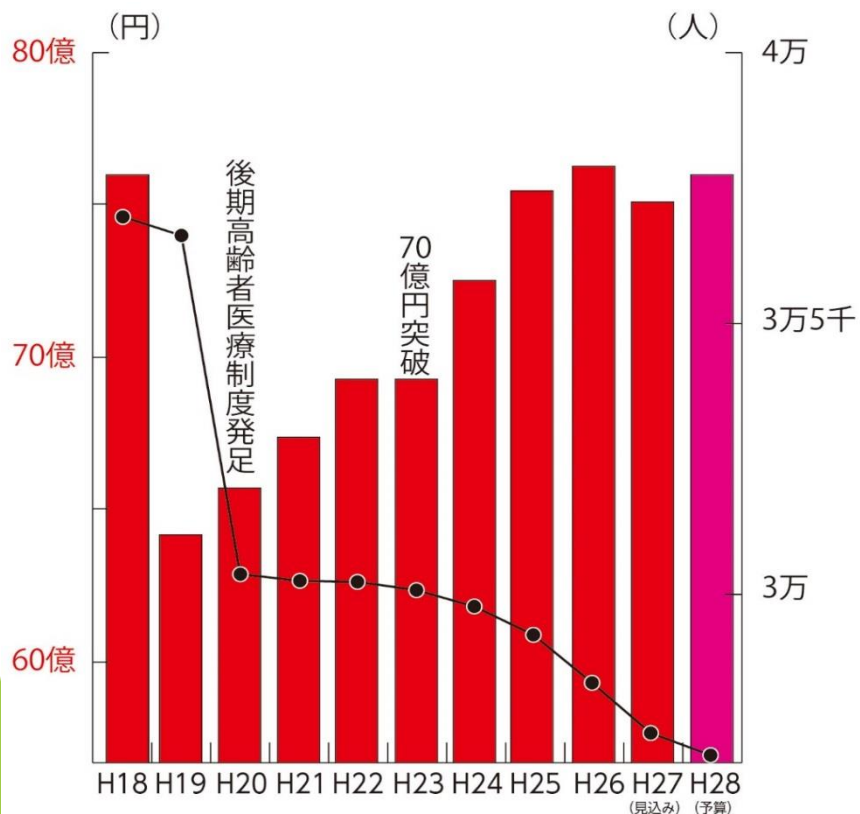
※後年度における合併特例債の償還にかかる増加分は加味していない

財政状況（歳出）

医療・介護の伸び

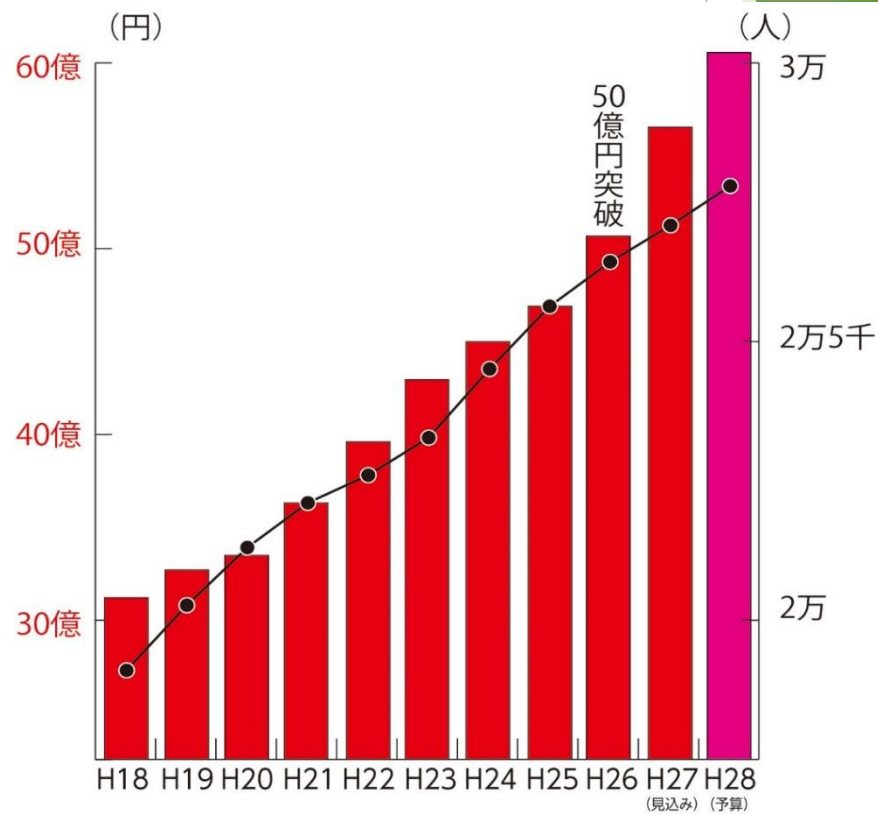
国民健康保険の医療給付

平成28年度予算 **76億円**



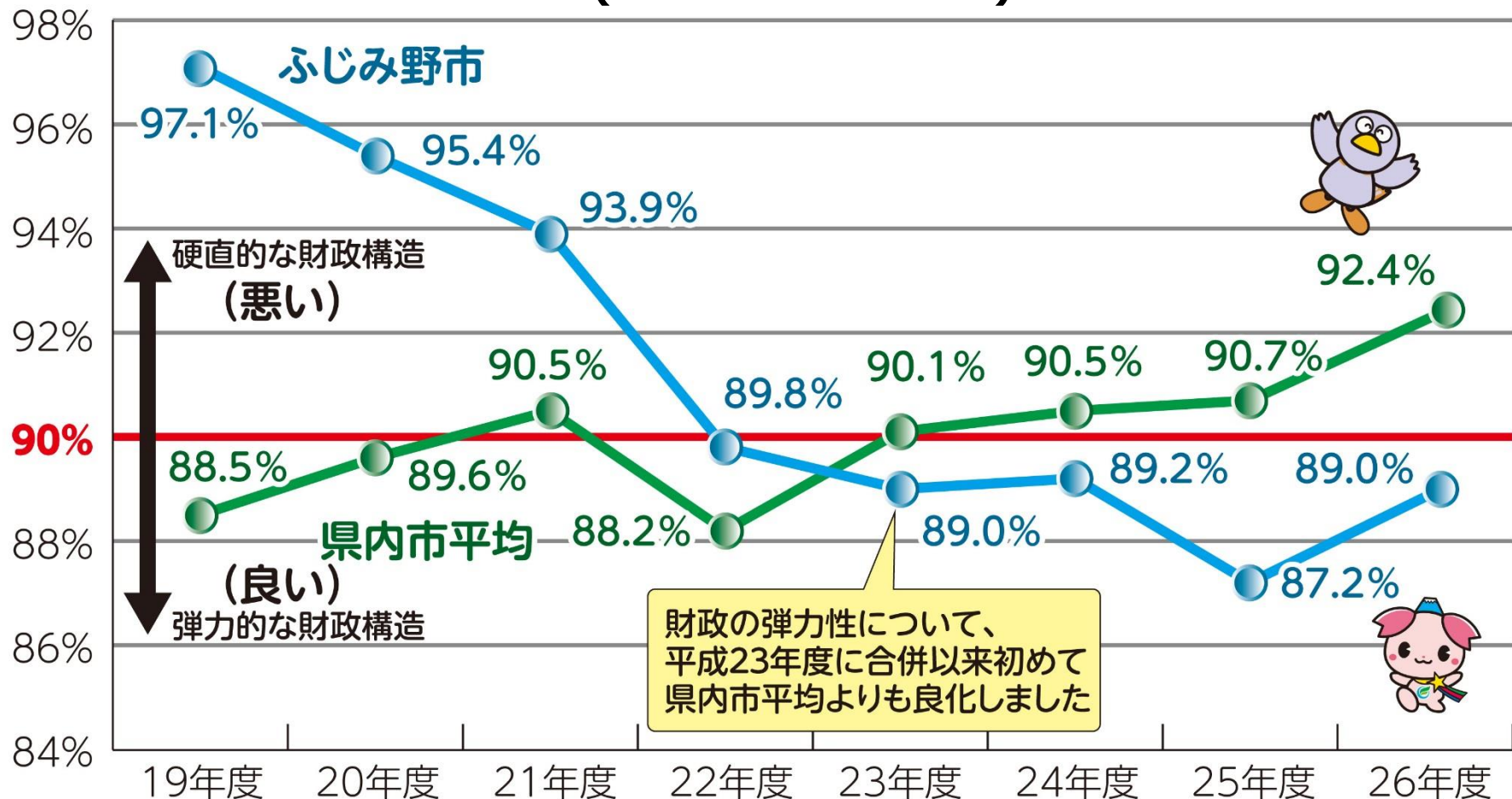
介護保険の介護給付

平成28年度予算 **61億円**



財政状況（歳出）

経常収支比率の推移 (90%以上は赤信号)



「埼玉縣市町村決算」から作成

策定方針

※別紙「ふじみ野市最上位計画策定方針」参照

策定方針

自治基本条例制定

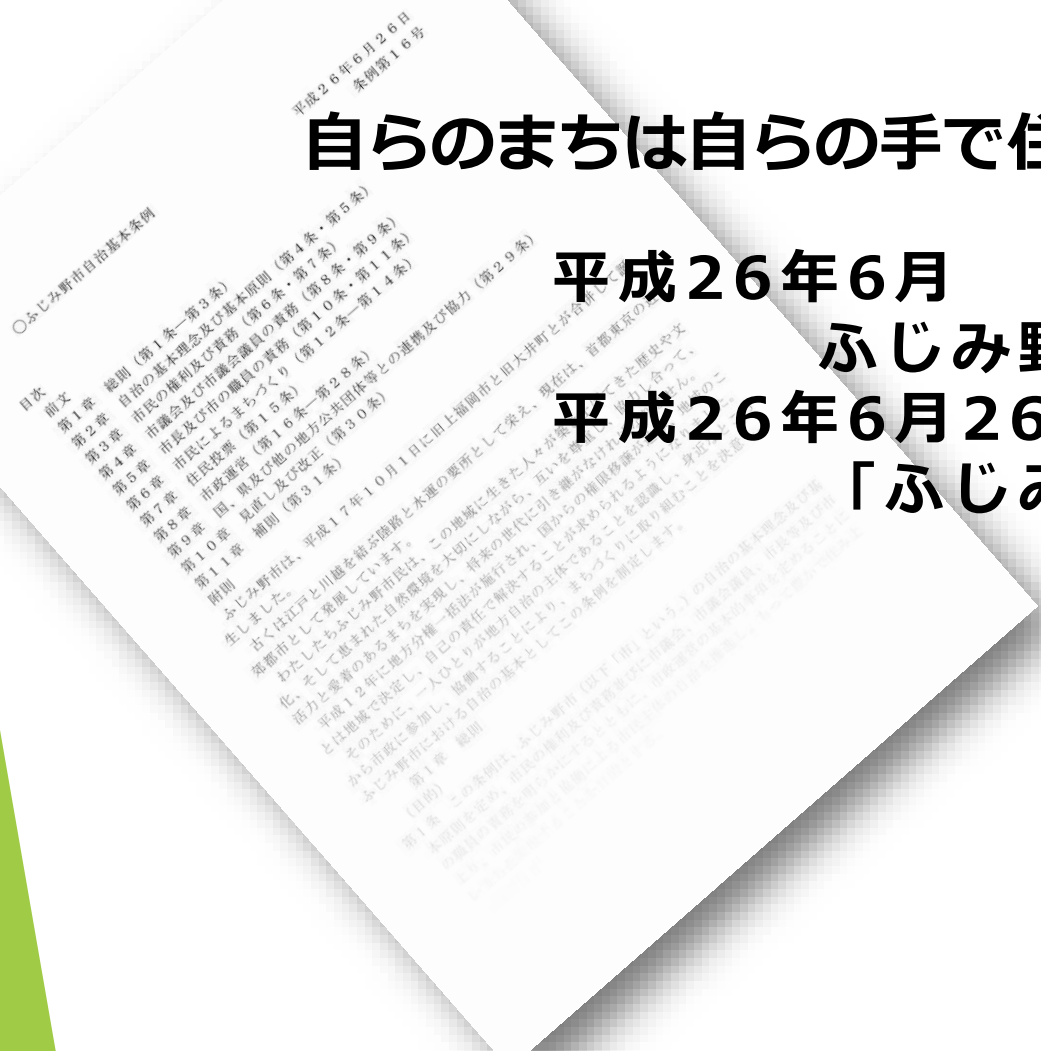
自らのまちは自らの手で住みやすいまちに

平成26年6月

ふじみ野市議会にて可決。

平成26年6月26日

「ふじみ野市自治基本条例」施行。



策定方針

自治基本条例制定

【条文抜粋】

第1条（目的）

この条例は、ふじみ野市（以下「市」という。）の自治の基本理念及び基本原則を定め、市民の権利及び責務並びに市議会、市議会議員、市長等及び市の職員の責務を明らかにするとともに、市政運営の基本的事項を定めることにより、市民の参加と協働による市民主体の自治を推進し、もって豊かで住みよいまちを実現することを目的とする。

第16条（総合的な計画）

市長は、市政運営の指針となる総合的な最上位計画を市民が参加する組織をもって策定し、市議会の議決を得るものとする。

最上位計画の策定状況

基本構想（案）

第1章 まちづくりの理念



最上位計画の策定状況

基本構想（案）

第1章 まちづくりの理念

安全と安心

首都直下地震の懸念や気候変動に起因する局地的豪雨など近年大規模化する自然災害に備えるため、ハード、ソフトの両面から災害に強いまちづくりを進めます。

また、住み慣れた地域で年齢や障がいの有無にかかわらず、だれもが安全で安心して暮らしていくことができるよう地域が一体となって暮らしの安全・安心の構築に取り組みます。

地域力

まちづくりの主役は市民です。市民が一体となって地域で活躍できる場や機会を共有するとともに、地域に愛着と誇りを持ち、まちづくりに主体的に参画する人を増やすとともに、世代を超えた交流及び学び合いに努めます。

また、地域の自主性及び自立性を支援し、地域の課題を解決する地域力を醸成します。

環境

活気にあふれる便利な市街地、美しさやゆとりのある景観など、快適で市民が暮らしやすい住環境が整ったまちを創出します。

また、自然環境との共生を通じ、環境にやさしく、住み心地の良いまちづくりを進めます。

最上位計画の策定状況

基本構想（案）

第2章 まちの将来像

将来像は、市の将来のあるべき姿を明示するもので、これからのまちづくりに対する市民共有の目標となるものです。

まちづくりの理念「安全と安心」「地域力」「環境」を大切にした市政運営を進めることにより、目標年次である平成42年（2030年）に向けて“まちの将来像”を、次のように定めます。

将来像

人がつながる

豊かで住み続けたいまち

ふじみ野

本市は子育て世代など若い世代が多く転入しています。これからも、幅広い世代間での地域コミュニティづくりを推進し、人のつながりが生まれ、互いが助け合うことで「心豊かなまち」をつくり、「移り住んでみたい」「住んで良かった」、そして何世代にもわたって「住み続けたい」と思うことのできるまちを目指します。

グループワーク

自己紹介、テーマ・役割決め、ワークショップ

(1) グループとテーマ

- ① グループは今、お座りの席

- ② 各グループのテーマは以下のとおり
 - ①グループ＝暮らしと地域コミュニティ
 - ②グループ＝文化・スポーツ・生きがい
 - ③グループ＝子育て・福祉、教育
 - ④グループ＝健康・保険
 - ⑤グループ＝地球環境・自然環境
 - ⑥グループ＝防災・防犯

残りのテーマ

「産業・経済」、「都市整備」（公園や道路の清掃などの維持管理及び交通安全に関するものは①グループの「暮らし」に含む。）

(2) テーマに対する市の主な取り組み

グループ 番号	テーマ	主な取り組み
①	暮らしと地域コミュニティ	地域の自治組織、市民活動（ボランティア、NPO）の支援など
②	文化・スポーツ・生きがい	文化・芸術・スポーツ・生きがい学習活動の推進、施設整備など
③	子育て・福祉	子育て相談、保育サービス、高齢福祉、障がい福祉、地域福祉、施設整備など
	教育	学力向上、教育環境の整備など
④	健康・保険	生活習慣病の予防、各種健康診査・検診、健康づくり支援、国民健康保険や後期高齢者医療保険の運営など
⑤	地球環境・自然環境	環境保全、ごみの減量化やリサイクルの推進など
⑥	防災・防犯	災害対策や備蓄品の強化、自主防災組織の支援、防犯対策の強化、市民パトロールの支援など

(3) 自己紹介

『オンリーワンよりナンバーワン』

グループの中で自分が「ナンバーワンのこと」を、話し合ってみつけてください。

模造紙に名前を書いて、それぞれのナンバーワンを書いてください。(最低1つ、時間があれば複数見つけてください)

テーマ：「ふじみ野」に関わること

15分間で全員のナンバーワンをみつけてください。最後に各メンバーが1分間で発表し、グループ全体で共有します。

例：ふじみ野のラーメン屋を一番多く食べ歩いている等

(4) グループ内の役割分担

各グループで、以下の役割分担を決めます
(★は初参加者で)

役割	内容 (イメージ)	お名前
リーダー	グループのとりまとめ	★
リーダーサポート	リーダーのサポート	
プレゼン	発表会での発表	★
プレゼンサポート	プレゼン担当のサポート	
資料作成	発表資料のとりまとめ	★
資料作成サポート	資料作成担当のサポート	

各グループの連絡網をつくってください

(5) まちづくりワークショップ

グループのテーマ「
」
について、メンバーの声をあつめるワーク
ショップを行います。

[各10分のセッションで] 司会：リーダー

- ①ふじみ野市の「
」のいいところ
- ②ふじみ野市の「
」の改善すべきところ
- ③ふじみ野市の「
」について市民ができること

事務連絡